

原稿投稿規程

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人長崎県作業療法士会（以下「本会」とする）が発刊する機関誌「長崎作業療法研究」（以下「機関誌」とする）及び、長崎県作業療法学会（以下「学会」とする）へ投稿される原稿に関する基準を定めるものである。

(機関誌原稿)

第2条 機関誌に投稿される原稿の内容及び執筆に関する規定は、別記様式1に定める通りとする。

(学会原稿)

第3条 学会に投稿される原稿に関する規定は、別記様式2に準じて、学会演題採択委員会が定める通りとする。

(倫理上の配慮)

第4条 原稿は、別記様式1,2及び、OT協会が定める「論文投稿に関する倫理指針」などを基に倫理的配慮を行うものとする。

(投稿原稿の採択)

第5条 原稿の査読及び採択は、本会が別に定める原稿査読規程に則り行う。

2. 原稿採択の結果は、事務局から投稿者に対して通知する。

(投稿原稿の受付)

第6条 原稿の受付先は事務局とし、E-mailにてデータファイルにて受け付ける。

2. 学会演題の投稿は、別記様式3,4に準じて、学会演題採択委員会が定める様式を用いて行う。
3. 執筆の要項は、本会ホームページの他、以下に掲載する。また、原稿の雛形を掲載する場合がある。
 - (1) 機関誌 機関誌内
 - (2) 学会 学会案内要項内

(規程の変更)

第7条 この規程の変更は、理事会の承認を必要とする。(試行期間に関する文言削除)

2. (試行期間の文言削除)

(附則)

- ・平成23年6月1日 本規程の試行(平成24年3月31日まで)
- ・平成24年4月1日より施行

別記様式1 (機関誌投稿手引及び執筆要領)

機関誌 投稿手引及び執筆要領	
<p>・ 投稿手引</p>	
1. 投稿内容	<p>作業療法に関して学術的に貢献する論文の投稿を受け付けています。 論文とは「研究と報告」「短報」「実践報告」(以下論文という)などを示します。ただし、他誌に発表された論文や投稿中の論文は受け付けません。 この他、自助具や検査器具及び道具などの使用や新しいアイデアを紹介する「OTの工夫」欄、職場や研究グループの仲間などについて紹介する「私の仲間」欄、掲載論文へのコメント等を述べる「意見」欄、研修会等の実施や体験について報告する「印象記」欄への投稿も受け付けます。</p>
2. 倫理的事項	<p>著者は、著作権や研究対象者の人権の尊重に努めてください。</p>
3. 論文の種目と長さ	<p>論文の種目と長さの基準は以下の通りです。 (1) 研究と報告 総説・研究報告・症例報告が含まれる。総説とは、特定テーマについて過去の研究を概観し、論評を加え、将来的展望を加える目的で書かれたもの。研究報告とは、実験、調査、臨床経験、理論研究などから得た新所見または見解を記述し論考を加えたもの。症例報告とは、治療や訓練をとおして経験した症例や作業療法に関連する問題を独自の解決法などをまとめて報告するものとする。 論文の長さは、本文・文献・図表合わせて400字詰め原稿用紙30枚以内、仕上がり8頁以内とする。図表は、1枚に1点で10枚以内とし、1枚は仕上がり1/4頁相当の大きさとする。 (2) 短報 ある所見や見解を先取りするために書くもの。後で詳しい報告を「研究と報告」として書くことが望ましい。 論文の長さは、全体で400字詰め原稿用紙8枚以内とし、図、表各1点は原稿用紙各1枚に換算してこの中に含まれる。 (3) 実践報告 医療、保健、福祉、行政などで実践する作業療法士の活動を明らかにする目的で報告することが望ましい。論文の長さは(1)に準じる。</p>
4. 査読と採否	<p>原稿の採否は、査読委員の審査の意見を元に編集委員会が決定します。場合により、加筆、修正をお願いすることがあります。また、多少の字句の訂正をすることがあります。</p>
5. 査読結果の通知	<p>査読結果は、学術局から投稿者に査読結果を通知し、「修正」や「不採択」の場合にはその理由を明記しています。</p>
6. 執筆形式の確認	<p>この規程の他、下記に示す執筆要領にそっていることを確認して下さい。</p>
7. 原稿	<p>査読及び編集作業を効率的に行うため、原稿は原則としてデータファイルにて受付します。</p>
8. 原稿受付窓口	<p>E-mailにて下記宛にお送り下さい。 E-mail:nagaku-sadoku@nagasaki-ot.com(学術局専用)</p>
(平成23年4月1日付)	

<p>・ 執筆要領</p>	
1. 原稿は全て横書きとし、A4用紙に、40×40行を見やすく配列して下さい。	
2. 冒頭に種目(研究と報告、実践報告等)を明記して下さい。	
3. 論文は、表題頁、要旨、本文、文献、図・表から構成されます。	
4. 表題頁には、表題、著者名(原則5名まで、「原稿投稿規定」を参照)、所属、キーワード(日本作業療法士協会学術部によるキーワード集を参考に3~5個)を記載して下さい。また、表題、著者名、所属を英文で表記してください。	
5. すべての論文に400字以内の要旨をつけて下さい(短報、実践報告の場合も同じ)。英文の要旨は必要ありません。	
6. 論文の本文は、原則として、はじめに、方法、結果、考察、結論が明らかになるように書いて下さい(特に「研究と報告」の場合)。	
7. 文章表現は以下の点に留意して下さい。 現代かなづかいとし、数字は算用数字、数量は国際単位系(SI単位)記号を用いる(例;m, cm, mm, ml, kg, cm ² など)。 外国人の人名には原語を用い、活字体で明瞭に書く。 術語は出来るだけ訳語を用い、必要に応じて()内に原語を入れる。日本語化しているものはカタカナとする。	
8. 倫理上の配慮について 論文として掲載される研究は、調査・研究の倫理的原則に従ったものである必要があります。投稿者は研究対象者の権利を尊重した表現を行う義務があります。編集部は必要に応じて、これらの事項に関する証明を投稿者をお願いすることがあります。	
9. 引用・転載について 論文作成にあたっては、著作権についての配慮を行ってください。論文中に他の著作物からの引用を行うときには、その出典を明記してください。また、引用の範囲を超えた「転載」には著作権やその著作物の出版者の許諾が必要です。論文が掲載されるために必要となる「転載」についての手続きは、投稿者が責任を持つこととします。	
10. 文献リストは引用文献のみとし、筆者の姓のABC順または引用順に配列して下さい。筆者名は5名までを記載し、6名以上は“他”とすることを原則とし、表記の形式は以下にならして下さい。 1)岩間孝勝, 原 英修, 清水 一: 座位保持機能未獲得な重症心身障害児の姿勢と感覚遊び刺激に対する反応. 作業療法 11: 358-365, 1992. 2)中村隆一, 斉藤 宏: 基礎運動学. 第3版, 医歯薬出版, 東京, 1987. 3)米倉豊子: 内科的疾患に対する作業療法. 原, 鈴木・編, 作業療法各論(リハビリテーション医学全書10), 医歯薬出版, 東京, 1978, pp.393-406. 4)Witt A, Cermak S, Coster W: Body part identification in 1-to 2-year-old children. Amer J Occup Ther 44: 147-153, 1990. 5)Enna CD: Peripheral Denervation of the Hand. Alan R Liss, Inc., New York, 1988. 6)Reid J: Computer and occupational therapy. In Creek J(ed), Occupational Therapy and Mental Health. Churchill Livingstone, New York, 1990, pp.267-288.	
11. 図・表は次の点に留意して下さい。 図は鮮明でそのまま製版できるものを準備する。 写真(図として扱う)はカラー写真より白黒写真の方がきれいに仕上がる。トリミングを工夫する。 図・表はすべて表題をつけ、本文と別にまとめる。図は表題のほか説明もつける。 本文中および欄外に図、表の挿入場所を明示する。 引用・転載の図・表は、それぞれの出典を明記する。	
(平成22年3月1日付)	

別記様式2 (学会投稿手引及びスライド・ポスター作成要領)

演題募集・投稿に関するご案内	
	<p>・ 投稿の手引</p> <p>1. 応募資格</p> <p>1) 長崎県作業療法士会会員は、応募資格があります。 ただし、その年度の県士会費未納者は応募資格がありません。応募前に必ず会費を納入して下さい。</p> <p>2) 他職種の方は、共同演者になることができます。</p> <p>2. 投稿演題の使用権</p> <p>演題の二次使用権、許諾権は、長崎県作業療法士会に帰属します。</p> <p>3. 倫理的事項</p> <p>1) 対象者の同意 本文中に対象者の同意についての記載が必須です。本文中に以下のような記載をお願いします。 例)「今回の報告に際し対象者より同意を得た。」など</p> <p>2) 倫理的な配慮 研究の計画、実行、事例報告の作成過程において、個人の尊厳、人権の尊重等の倫理的配慮を十分に行ってください。</p> <p>3) 著作権等への配慮 他の著作物から引用する際には、本文中に出典の著者名、発行年数(フルネーム、西暦)を明記し、著作権を侵害しないように注意してください。</p> <p>4) 学会長の要請に対する協力 学会長から、発表に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合は、ご協力願います。</p> <p>4. 査読と採否</p> <p>演題の採否は、査読委員の審査意見を元に演題採択委員会で決定します。</p> <p>5. 採否結果の通知</p> <p>演題採択委員会から投稿者に通知し、不採択時は理由を明記しています。</p> <p>6. 抄録原稿</p> <p>査読及び編集作業を効率的に行うため、原稿は原則データファイルにて受け付けます。 抄録原稿を演題登録申込書とともに、原稿提出期間内に提出して下さい。演題登録申込書については、県士会ホームページに掲載しています。</p> <p>7. 原稿送付方法</p> <p>件名を「第 回長崎県作業療法学会演題投稿」とし、必要事項を記入した演題登録申込書を添付し、受付へ送り下さい。</p> <p>8. 受付期間</p> <p>演題登録申込書と抄録原稿を同時に送って頂けると幸いです。先に演題登録申込書の送付を済ませ、抄録原稿を後から送って頂いても構いません。ただし、受付期間の厳守をお願いします。</p> <p>・ 登録受付: 学会により日程が違います。県士会 HP の学会サイトで確認をお願いします</p> <p>・ 抄録受付:</p>

	<p>・ 執筆要領</p> <p>1. 応募内容</p> <p>以下のどちらか(一般演題、事例読替)を選択して応募して下さい。</p> <p>1) 一般演題: 「研究と報告」、「実践報告」、「事例読替ではない」事例報告 など。1 演題で完結し、「その1, 2」と連動するものは認められません。</p> <p>2) 事例読替: OT 協会生涯教育制度の現職者共通研修(事例報告)の読み替えとなるもので、必ず一事例の報告です。</p> <p>2. 発表形式</p> <p>応募内容に関係なく、「口述発表」または「ポスター発表」のいずれかを選択してください。なお、演題採択委員会の判断で発表形式の変更をお願いする場合があります。</p> <p>3. 発表時間</p> <p>発表形式にかかわらず、発表時間 7 分以内、質疑応答時間 3 分です。</p> <p>4. スライド及びポスター作成要領</p> <p>学会誌及び県士会ホームページ上に、作成上の留意点を今後掲載します。ご確認ください。</p> <p>5. 演題応募上の注意(事例読替の場合)</p> <p>1) 現職者共通研修の読み替えによる発表を行う場合、県学会の発表で通常取得できる基礎研修 1 ポイントはつきません。</p> <p>2) 現職者共通研修受講料として 1,000 円、学会参加費とは別に必要です。</p> <p>6. 抄録原稿作成上の注意</p> <p>1) 原稿: A4 サイズ 1 ページに内容を全て収めて記載。</p> <p>2) 区分: 一般演題、事例読替どちらか選択し残す。</p> <p>3) 演題名: フォント MS 明朝、大きさ 14 ポイント。</p> <p>4) 氏名: フォント MS 明朝、大きさ 12 ポイント、発表者を筆頭著者とし、所属が複数ある場合は氏名の後ろに所属番号を付ける。</p> <p>5) 施設名: フォント MS 明朝、大きさ 12 ポイント</p> <p>6) 構成(一般演題の場合): 目的(はじめに)、方法、結果、考察など。</p> <p>7) 構成(事例読替の場合): 目的、事例紹介、評価、実施計画、経過、考察など。</p> <p>8) 抄録フォーマット: 県士会ホームページにワード形式のひな形を掲載しています。文書スタイル等の変更は行わず、文章の書き換えを行って下さい。色文字の説明は、黒色に修正して記入して下さい。</p> <p>9) 本文: フォント MS 明朝、大きさ 12 ポイント、2 段組みで作成。図表や画像を入れることはできません。</p>
	<p>演題登録・抄録受付、採択に関する問い合わせ</p> <p>E-mail: nagaku-sadoku@nagasaki-ot.com</p> <p>演題採択委員会(學術局内)</p> <p>担当者名</p>

スライド・ポスター作成要領

学会により詳細変更あります。学会誌、県士会 HP の学会サイトで確認を！

・口述発表演者の皆様へ

1. 発表の手続きについて

学会参加受付を必ず先に行ってください。学会受付後に、発表者用受付で受付を済ませて下さい。
受付を済ませた後、学会側が用意した PC にデータをコピーし、動作確認を行ってください。
事例読替の場合、現職者研修受講料 1,000 円を発表者用受付でお支払い下さい。

2. 口述発表について

PC プレゼンテーション 1 面映写のみとし、学会側が用意する PC を使用します。
学会側が用意する PC は、OS：MS Windows、ソフト：Power Point2003・2007 です。スライド作成は必ず Windows 版 Power Point2003 又は 2007 形式で行い保存して下さい。

動画を使用する場合は、動画ファイル(WMV)をスライド原稿ファイルと同じフォルダに入れた状態で、学会が用意する PC にコピーして下さい。

Windows に標準装備されているフォント「MS・MSP ゴシック」、「MS・MSP 明朝」、「Times New Roman」、「Century」のみ使用可能です。これ以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。

作成したファイルは、USB メモリに保存してご持参下さい。MO、CD-R などその他のメディアでは受け付けません。

USB メモリは必ずウイルスチェックを行ってください。また、ファイルを作成した PC 以外の環境でも、再生できることを事前にご確認下さい。

ファイルは下記のように「演題番号 氏名 演題名」というファイル名を付けて下さい。

例) 01 - 長崎太郎 - 作業の継承

トラブルに備えバックアップ CD-R をご持参下さい。バックアップについても、作成し PC 以外の環境での動作確認を行ってください。

発表用データは、学会用 PC にコピーしますが、学会終了後に責任を持って消去します。

3. 口述発表の方法

発表者は、当該セッション開始 10 分前までに次演者席に待機して下さい。

発表時間 7 分以内、質疑応答は 3 分程度です。終了 1 分前と終了時に合図します。発表は時間厳守でお願いします。

発表データの画面送りは、演者自身で行ってください。演台上的 PC モニターを確認しながら、操作を行ってください。レーザーポインターも用意していますのでご利用下さい。

・ポスター発表演者の皆様へ

1. 発表の手続きについて

学会参加受付を必ず先に行ってください。学会受付後、発表者用受付で受付を済ませて下さい。
事例読替の場合、現職者研修受講料 1,000 円を発表者用受付でお支払い下さい。

2. ポスターの掲示・撤去方法について

ポスターの掲示は受付完了後、指定された時間内に作業を行ってください。

学会側で以下のものを用意します。

掲示パネル、演題番号、画紙・ピン

ポスター撤去は、指定された時間内に作業を行ってください。

貼り付け時間及び撤去時間については別に通知します。時間の厳守をお願いします。

3. ポスター作成要領について（下図参照）

本文スペースは縦 120cm×横 90cm です。演題名、所属、氏名は縦 20cm×横 70cm で、各自で作成して下さい。フォントの種類や文字サイズ、図表、写真等の枚数は特に定めませんが、指定したサイズ内に収まるように作成して下さい。

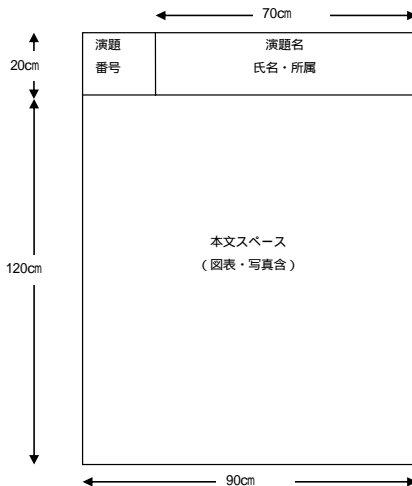
パネル自体に直接書いたり、のり付けしたりしないようにして下さい。

4. ポスター発表の方法

発表者は、当該セッション開始 10 分前までにポスター前に待機して下さい。

発表時間 7 分以内、質疑応答は 3 分程度です。終了 1 分前と終了時に合図します。発表は時間厳守でお願いします。

学会側で指し棒を用意しています。ご利用下さい。



別記様式3 (学会演題申込書)

演 題 登 録 申 込 書			
フリガナ			
氏 名			
所 属			
地 区	長崎地区 県北地区 県央県南地区 離島地区		
	<small>(該当を残す、あるいは で開って下さい)</small>		
電 話		Fax	
E-Mail			
演 題 名			
分 野	身体障害 精神障害 発達障害 老年期障害		
	<small>(該当を残す、あるいは で開って下さい)</small>		
発表方法	一般演題 事例報告 (現職者共通研修事例報告振り替え)		
	<small>(該当を残す、あるいは で開って下さい)</small>		
発表形式	口述発表 ポスター発表		
	<small>(該当を残す、あるいは で開って下さい)</small>		
<p>[演題登録受付期間] 平成 年 月 日() - 平成 年 月 日()必着 (演題登録受付期間が終了した後、抄録原稿提出期間を設けます)</p>			
<p>[申し込み・問い合わせ] 演題採択委員会(学術局) E-Mail : nagaku-sadoku@nagasaki-ot.com TEL : FAX : 担当</p>			

別記様式4 (抄録フォーマット)

<p>タイトル ~サブタイトル~</p> <p>発表者氏名</p> <p>施設名</p> <p>Key words :</p> <p>[]</p> <p>[]</p> <p>[]</p>	<p style="text-align: center;">[]</p>
---	---